

異種材料接着・接合の最新技術と強度・耐久性評価法

N700系新幹線連結部の全周ぼろ用接着剤の開発、耐久性評価に携わった講師が詳しく解説。

日時
2018年 1月31日 (水)
10:30 ~ 16:30

会場 産業科学システムズ会議室 (東京都千代田区富士見1-5-1)
遠方からもご参加しやすいよう開始を10:30に設定しております。

税込受講料
1名 48,600円
2名以上1名 45,360円
案内図



飯田橋駅下車 各徒歩約5分
JR中央線 (緩行線)
地下鉄東西線 (A5出口)
地下鉄有楽町線・南北線 (A4・B2a出口)
都営地下鉄大江戸線 (A4出口)

< お申込要項 >

- ・参加ご希望の方は、HP・E-mail・FAX電話、何れかにてお申込ください。
- ・お申込に際し、社名・部署名・受講者名住所・連絡先 (TEL・FAX・E-mail) をお知らせください。
- ・お申込次第、受講票・請求書等を発送します。受講料のお支払は銀行振込・当日持参のいずれかをお願いします。
- ・受講料は講座後のお支払いも対応致します。(個人申込除く)
- ・開催日前14日以降のキャンセルはお受けできません。
- ・受講者数が開催基準定員に満たない場合は中止になります。

講師 鈴木靖昭氏 鈴木接着技術研究所所長 工学博士
技術士 (機械部門: 構造接着)
(元) 日本車輛製造(株) 開発本部 部長

おもな内容 詳細項目はホームページをごらんください

1. 接着力発現の原理
 2. 各被着材に適した接着剤の選定法
 3. 接着剤の種類、特徴および最適接着剤の選定法
 4. 被着材に対する表面処理法の選定法
 5. 最新の異種材料接合法
 6. 射出成形および融着における接着力発現のメカニズム
 7. 接着継手形式および負荷外力の種類
 8. 各継手の応力分布および強度評価
 9. 最適接合部の設計
 10. 経年劣化 (強度低下およびばらつき増加) による故障率の増加 (ストレス 強度のモデル)
 11. 所定年数使用後の接着接合部に要求される故障確率確保に必要な安全率の計算法
 12. 接着接合部劣化の三大要因ならびに加速試験と加速係数
 13. アレニウス式 (温度条件) による耐久性加速試験および寿命推定法
 14. アイリングの式およびジューコフの式によるストレス、湿度負荷条件下の耐久性加速試験および寿命推定法
 15. 金属/接着界面の耐水安定性についての熱力学的検討および耐水性向上法
 16. 繰り返し応力 (疲労) による加速耐久性評価法および疲労試験結果
 17. 接着接合部のクリープ破壊強度評価方法
 18. 接着トラブルの原因別分類と対策および実際のトラブル事例
- Solution and Consulting / 質疑応答
【事前アンケートのご質問事項について解説致します】

お申込・お問合せは

主催 ISS 産業科学システムズ
<http://www.ebrain-j.jp/>

TEL (03)3264-5635 FAX (03)3264-5675
E-mail: education@ebrain-j.com

申込書 FAXは 03-3264-5675

このセミナーテキストのPDFは開催3日前に、補足資料は開催後、講師のホームページからパスワード入力によりダウンロードしていただけるようにいたします。(ダウンロード済みのパソコンをお持ちいただいで受講できます。なおパソコンをお持ちいただかない場合は印刷したテキストをお渡しします。)
開催前にURLとパスワードをメールでご連絡いたします。

講座参加申込書 異種材料接着・接合の最新技術と強度・耐久性評価法

セミナーコード

1101-180131

太枠内をご記入の上FAX (03-3264-5675) してください。

2018/1/31 ISS

社名	所在地	〒	電話	()
No.	所属部課 (正式名称)	氏名	E-mail アドレス	-
				()
			FAX	-
窓口部署			お支払予定	当日持参 銀行振り込み
この講座をお知りになった媒体を○で囲んでください パンフ はがき Eメール ホームページ 検索サイト() その他				